

福井市立郷土歴史博物館

平成 30 年度

年 報

平成 30 年度事業報告

I 展示

1 企画展示室

凡例：展示目録については、当館ホームページの「展示・講座」内にある「終了した特別展の展示」(<http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/tenji/shuryo.html>)を参照のこと。

(1) 春季特別展「江戸・京・大坂と城下町福井」

内 容：江戸一目図屏風や洛中洛外図屏風に代表される江戸・京・大坂の「三都」や、全国有数の城下町福井城下を描いた資料などを多数展示して、江戸時代の都市の魅力を紹介した。

会 期：平成 30 年 3 月 24 日（土）～5 月 6 日（日）
計 43 日

会 場：企画展示室

共 催：福井新聞社

展示資料：65 件

観覧者数：9,968 人（内 29 年度 1,479 人）

関連事業：■記念講演会「江戸時代の上方に暮らす」

聴講者：計 88 人

4 月 14 日（土） 講堂

講師：大澤研一氏（大阪歴史博物館）

■記念講演会「大江戸はいかに描かれてきたのか」 聴講者：計 94 人

4 月 21 日（土） 講堂

講師：大久保純一氏（国立歴史民俗博物館）

■記念講演会「江戸城の大奥」 聴講者：計 101 人

講師：平井聖氏（昭和女子大学）

4 月 30 日（月） 講堂

■ギャラリートーク 聴講者：計 280 人

3 月 24 日（土）、4 月 8 日（日）、4 月 29 日（日）、5 月 6 日（日）

■ 春季特別展ワークショップ 参加者：計 26 人

5 月 3 日（木）「江戸一目図屏風を作ろう！」

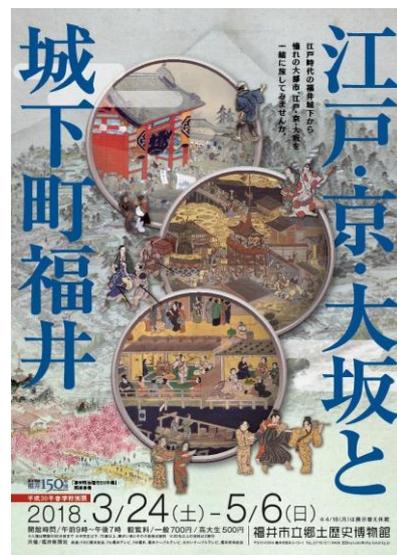
印 刷 物 ■ポスター B2 判

■チラシ A4 判両面

■チラシ はがきサイズ

■展示解説シート A3 判両面

■解説図録 A4 判



(2) 夏季特別陳列「大集合！ 幕末福井の偉人たち」

内 容：幕末維新期に活躍した福井の偉人10人に注目し、ゆかりの当館所蔵品から彼らの人物像や業績を紹介した。また、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映に合わせ、西郷隆盛や勝海舟に関する当館所蔵品を展示した。

会 期：平成30年7月20日(金)～8月26日(日)
計37日

会 場：企画展示室

展示資料：49件

観覧者数：4,622人

関連行事：■ギャラリートーク

(担当学芸員による展示解説)

7月21日(土)、8月11日(土)、8月25日(日) 聴講者：計129人

印刷物 ■ポスター B2判

■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

■解説図録 A4判

■小冊子 A4判



(3) 秋季特別展「皇室と越前松平家の名宝 —明治美術のきらめき—」

内 容：明治維新から150年を迎える年にあたり、明治時代の皇室の活動を起点に、第I部において、皇室と越前松平家のつながりを示す歴史的な資料を、第II部においては、皇室による文化財保護・奨励活動の足跡を示す、帝室技芸員の制作した日本美術工芸品を紹介した。

会 期：平成30年9月22日(土)～11月4日(日)
計42日

会 場：企画展示室、松平家史料展示室

共 催：福井新聞社

展示資料：62件

観覧者数：12,823人

関連事業：■講演会

①「歌会始 和歌披講」 講堂

9月23日(日) 聴講者：95人

講師：松平宗紀氏(越前松平家第20代当主)



②「松平慶永の『明治』」 講堂

10月21日(日) 聴講者：計66人

講師：久保正明氏(愛知学院大学非常勤講師)

■実演会「明治の宮廷装束 着装実演会」 福井県国際交流会館多目的ホール

10月7日(日) 聴講者：計70人

講師：峰村有紀氏(民族衣裳文化普及協会)

■ギャラリートーク(展示解説)

9月22日(土)ほか計9回 聴講者：計778人

■関連展示 講堂

福井大学博物館実習生との共同プロジェクト「きて、みて、つくって明治ロマン」

印刷物：■ポスター B2判

■チラシ A4判両面

■展示解説シート A4判両面

■解説図録 A4判

■小冊子 B5判

2 平常展示 松平家史料展示室

凡例：展示目録については、当館ホームページの「展示・講座」内にある「終了した松平家史料室の展示」（<http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/tenji/matsudaira.html>）を参照のこと。

（1）企画展「あなたの知らない中根雪江」

内 容：16代福井藩主松平春嶽に長らく近侍し、幕末維新期の福井藩を代表する政治家である中根雪江の事績を館蔵資料から紹介した。また、当館所蔵のグリフィス講義録「化学筆記」が、日本化学会が認定する「化学遺産」に認定されたことを記念し、「化学筆記」原本を併せて展示した。

会 期：平成30年3月24日（土）～5月20日（日）計56日

展示資料：34件

観覧者数：6,229人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

4月15日（日）、5月5日（土）、5月20日（日） 聴講者：計93人

印刷物：■解説シートA4判両面

（2）企画展「越前の画人たち」

内 容：古代から明治時代までの越前出身の人物についてまとめた『越前人物志』（福田源三郎著・明治43年刊行）や10年ぶりの公開となった「越前屏風」を通じて、館蔵品の中から江戸時代後期から明治期にかけて活躍した福井ゆかりの画人たちの作品を紹介した。

会 期：平成30年5月23日（水）～7月17日（火）計52日

展示資料：13件

観覧者数：5,271人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

5月26日（土）、6月6日（水）、6月24日（日）、7月7日（土）

聴講者：計49人

印刷物：■解説シートA4判両面

（3）企画展「分解して学ぶ 日本の武具」

内 容：刀剣や鎧兜など、長い歴史の中で独自の発展を遂げた日本の武具は、さまざまな職人の手仕事の結晶でもある。今回はそれら武具を構成するパーツの一つ一つに注目し、その美しさや込められた技術を紹介した。

会 期：平成30年7月20日（金）～9月19日（水） 計59日

展示資料：20件

観覧者数：6,214人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

7月22日（土）、8月12日（日）・8月26日（日）・9月9日（日）

聴講者：計81人

印刷物：■展示解説シートA4両面、出展リストA4片面

（４）企画展「旧市立図書館と近代福井のあゆみ」

内容：当館が所蔵する旧市立図書館（1909～50）の関係資料を展示し、近代における福井市政のあゆみを図書館の視点から紹介した。

会期：平成30年11月7日（水）～平成31年1月14日（月） 計57日

展示資料：30件

観覧者数：4,344人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

11月10日（土）、11月17日（土）、12月8日（土）、平成31年1月5日（土）

聴講者：計67人

■市立図書館 福井歴史講座 聴講者：計11人

11月11日（日）

（５）企画展「美しいきもの～明治・大正・昭和～」

内容：江戸時代以前との違いに注目し、デザインや技法、生地や色彩など、明治・大正・昭和の女性のきものを主題に、近代以降のきもの魅力を紹介した。

会期：平成31年1月17日（木）～3月18日（月） 計55日

展示資料：20件

観覧者数：3,296人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

1月20日（日）、2月11日（月祝）、3月10日（日） 聴講者：計79人

印刷物：■展示解説シートA4両面

3 平常展示 館蔵品ギャラリー

(1) 「端午の節句」

内 容：11代藩主・松平重昌が鎧着初に着用した甲冑や、鯉や鍾馗など、端午の節句にちなんだ美術工芸品を展示した。

会 期：平成30年3月24日（土）～5月6日（日） 計56日

展示資料：4件

観覧者数：4,999人

(2) 「大森房吉の地震学」

内 容：福井市出身の世界的な地震学者大森房吉の生誕150周年を記念し、当館所蔵の大森ゆかりの品々を展示し、近代地震学のあゆみと大森の功績について紹介した。

会 期：平成30年5月8日（火）～7月1日（日） 計52日

展示資料：4件

観覧者数：5,035人

(3) 「スポーツする明治ふくいの人々」

内 容：明治期に松平茂昭が参加した射的会に関する資料や前装式滑腔銃、松平慶民が着用したイギリス製の乗馬服とズボンなど、松平家とスポーツの関わりを紹介した。

会 期：平成30年8月29日（水）～10月14日（日） 計44日

展示資料：5件

観覧者数：5,523人

(4) 「歴史人物画の大家 島田墨仙」

内 容：明治150年にあわせて、福井出身の日本画家で、明治から昭和に活躍し、日本画部門初の帝国芸術院賞を受賞した島田墨仙を紹介した。

会 期：平成30年10月16日（火）～12月2日（日） 計46日

展示資料：4件

観覧者数：7,751人

(5) 「馬威図屏風」

内 容：菱川師福翁が昭和12年に93歳で描いた「馬威図屏風」を展示して、福井城下の正月行事「馬威し」を紹介した。

会 期：平成30年12月5日（水）～平成31年1月27日（日） 計43日

展示資料：1件

観覧者数：1,825人

（6）「よろいとかぶと」

内 容：武家の新年の行事「具足開き」にちなんで、福井藩主ゆかりのよろいかぶとを展示した。

会 期：平成31年1月30日（水）～3月18日（月） 計44日

展示資料：3件

観覧者数：2,053人

II 教育普及

1 夏休み歴史体験教室

■ワークショップ「まが玉をつくろう！」

8月7日(火)、14日(火)、21日(火)、23日(木) 計4回 講堂

参加者：計127人

■ワークショップ「三角縁神獣鏡をつくろう！」

8月16日(木) 講堂

参加者：計30人

■ワークショップ「和同開珎をつくろう！」

8月4日(土) 講堂

参加者：計33人

■ワークショップ「むかしの紙のお金「福井藩札」をつくろう！」

8月9日(木) 講堂

参加者：10人

■ワークショップ「日本刀を分解してみよう！」

8月18日(土) 講堂

参加者：24人

■ワークショップ「うちわをつくろう！」

8月2日(木) 講堂

参加者：16人

■おとなの歴史体験講座「自分の花押をつくろう！」

8月24日(金) 講堂

参加者：11人

2 三角縁神獣鏡チョコ作りワークショップ

古墳時代の鏡「三角縁神獣鏡」のシリコン鋳型にチョコレートを流し込み、同形同寸のチョコレプリカを製作。あわせて古墳時代や鋳造技術についてレクチャーを行った。

(1) 平成31年3月8日(金) 講師：松村知也(当館主幹)他 参加者：21人

(2) 平成31年3月9日(土) 講師：松村知也(当館主幹)他 参加者：34人

3 子ども博物館

文部科学省が2004年より3ヵ年で推進した子どもの居場所作り事業を契機として、春・夏・冬休みの期間に、博物館講堂にて「子ども博物館」を開催している。切り紙や折り紙を中心に、昔遊びや親子で楽しめる工作教室などを行っている。

(1) 夏休み・らくらく子ども博物館

平成 30 年 7 月 21 日（土）～29 日（日） 参加者：320 人

(2) 冬休み・らくらく子ども博物館

平成 30 年 12 月 22 日（土）～12 月 27 日（木） 参加者：146 人

■関連事業：親子おりがみ教室「来年のえと・いのしし」

講師：山本勝博氏（日本折紙協会認定講師）

参加者：17 人

(3) 春休み・らくらく子ども博物館

平成 31 年 3 月 23 日（土）～3 月 29 日（金） 参加者：224 人

4 へんしん越前屋

歴史体験スペース「へんしん越前屋」を、土日祝日と小中学校の休み期間に博物館ロビーにおいて開催している。福井藩の参勤交代の行列をテーマにしたものと福井城下の正月行事「馬威し」をテーマにしたもの、甲冑を着ることができるものの 3 種類がある。

(1) 「大名行列」にへんしん！

平成 30 年 4 月 1 日（日）～11 月 25 日（日）、平成 31 年 3 月 2 日（土）～3 月 31 日（日）

参加者：1,067 人

(2) 「馬威し」にへんしん！

平成 30 年 12 月 1 日（土）～平成 31 年 2 月 24 日（日）

参加者：99 人

(3) 「よろいかぶと」にへんしん！

通年の毎週土曜日

参加者：31 人

5 小中学校との連携

○活用検討委員会

児童生徒の学習効果の向上を目指し、学校と郷土歴史博物館が、相互に情報や意見を交換し、協力して歴史博物館を利用した学習活動を進めるための委員会である。

<委員>	足羽小学校	教諭	合川由美
	春山小学校	教諭	石川晶子
	湊小学校	教諭	名葉浩行
	足羽中学校	教諭	森嶋正樹
	藤島中学校	教諭	中林光浩
	学校教育課	指導主事	血原正純

<委員会>

第 1 回 平成 30 年 9 月 13 日（木）

- ・今年度の活動について
- ・今年度前半の学校団体利用状況について

- ・歴史ナビマップの活用について
- ・その他

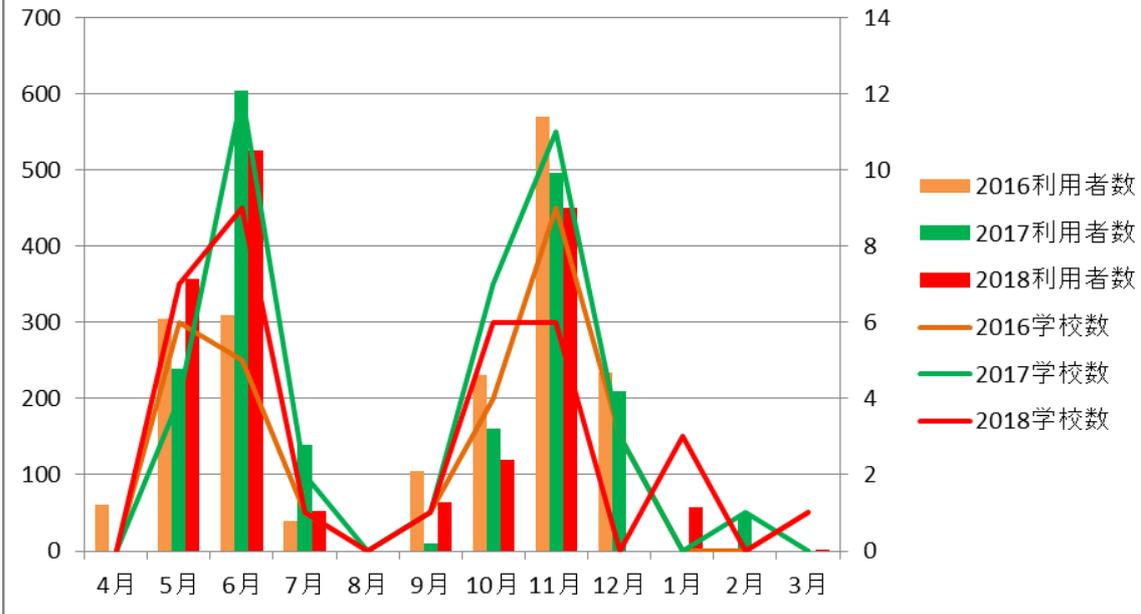
第2回 平成31年3月1日(金)

- ・今年度の学校団体利用状況について
- ・郷土歴史博物館 HP 改訂について
- ・来年度の展覧会等事業について

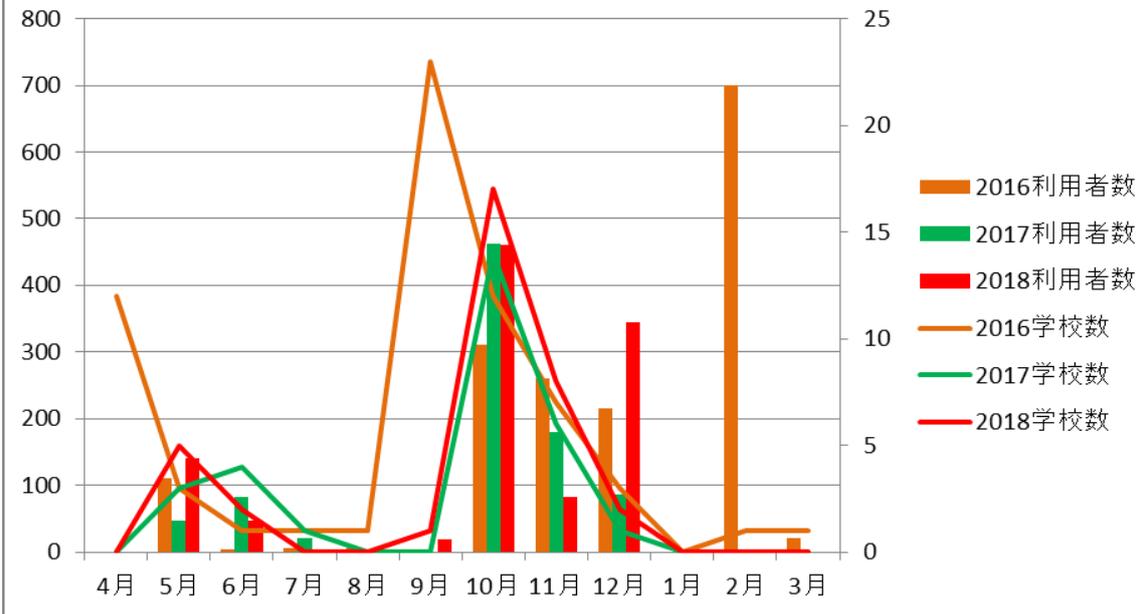
○学校利用の状況

平成28年度(2016)				平成29年度(2017)				平成30年度(2018)			
(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)			
	中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計
4月	0	60	60	4月	0	0	0	4月	0	0	0
5月	110	305	415	5月	47	239	286	5月	140	357	497
6月	3	310	313	6月	82	604	686	6月	47	526	573
7月	5	40	45	7月	21	139	160	7月	0	52	52
8月	5	0	5	8月	0	0	0	8月	0	0	0
9月	0	105	105	9月	0	10	10	9月	19	64	83
10月	310	231	541	10月	463	161	624	10月	461	119	580
11月	261	570	831	11月	180	497	677	11月	83	450	533
12月	216	234	450	12月	87	209	296	12月	344	0	344
1月	0	0	0	1月	0	0	0	1月	0	57	57
2月	700	0	700	2月	0	47	47	2月	0	0	0
3月	20	0	20	3月	0	0	0	3月	0	2	2
合計	1,630	1,855	3,485	合計	880	1,906	2,786	合計	1,094	1,627	2,721
(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)			
	中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計
4月	12	0	12	4月	0	0	0	4月	0	0	0
5月	3	6	9	5月	3	4	7	5月	5	7	12
6月	1	5	6	6月	4	12	16	6月	2	9	11
7月	1	1	2	7月	1	2	3	7月	0	1	1
8月	1	0	1	8月	0	0	0	8月	0	0	0
9月	23	1	24	9月	0	1	1	9月	1	1	2
10月	12	4	16	10月	14	7	21	10月	17	6	23
11月	7	9	16	11月	6	11	17	11月	8	6	14
12月	3	3	6	12月	1	3	4	12月	2	0	2
1月	0	0	0	1月	0	0	0	1月	0	3	3
2月	1	0	1	2月	0	1	1	2月	0	0	0
3月	1	1	2	3月	0	0	0	3月	0	1	1
合計	65	30	95	合計	29	41	70	合計	35	34	69

小学校 月別利用状況 2016—2018年度



中学校 月別利用状況 2016—2018年度



市内全学校数に占める博物館利用校の割合

	利用校数	市内全校数	
市内小学校利用	24	51	47%
市内中学校利用	13	26	50%
市内特別支援学校利用 (高等部まで)	0	6	0%
		(校)	

6 大学との連携

(1) 福井大学との連携

福井大学教育地域科学部博物館実習生との連携事業として、秋季特別展「皇室と越前松平家の名宝」の関連企画「きて、みて、つくって 明治ロマン」の展示・ワークショップを行った。

(2) 博物館実習の受け入れ

大学における博物館学芸員資格取得のための実習機関として、学生の受け入れ・指導を行っているが、平成30年度は10名の実習生を受け入れた。

▶ 受け入れ大学

福井大学、愛知学院大学、京都女子大学、金沢学院大学

▶ 主な実習内容

歴史資料の取扱い、美術資料の取扱い、武具資料の取扱い、博物館の教育普及活動についての講義など



7 ボランティアとの連携

平成16年に発足した博物館ボランティアグループ「とねりの会」との連携により、博物館と来館者とをより円滑につなげていく活動を行っている。また博物館ボランティアの養成講座としてミュージアムカレッジを開講している。

○博物館ボランティアグループ「とねりの会」

博物館の依頼により団体客への展示・庭園解説等を行うほか、博物館との協同事業である「子ども博物館」の企画運営、会員の研鑽や親睦を図る研修会などを行っている。

会員数：66名（平成31年4月）

○「ミュージアムカレッジ」（博物館ボランティア養成講座）

歴史を学んで得た知識や感動を多くの人に伝えたいという市民を対象に、講座や実習などを組み合わせた学習プログラムを提供している。

平成30年度ミュージアムカレッジ基礎講座の概要

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 講座「福井の考古学—ふくい古墳を中心に」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 2. 講座「古代の越前と東大寺領荘園」 | 講師：白嶋祐司（当館主幹） |
| 3. 講座「養浩館庭園の歴史とその復原」 | 講師：白嶋祐司（当館主幹） |
| 4. 講座「近代福井の発展と戦・震災」 | 講師：山田裕輝（当館学芸員） |
| 5. 講座「福井藩と福井城」 | 講師：印牧信明（当館主幹） |
| 6. 講座「舍人門の復原」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 7. 講座「松平春嶽をめぐる人々」 | 講師：角鹿尚計（当館館長） |
| 8. 講座「博物館と学校」 | 講師：松村知也（当館主幹） |

9. ワークショップ「へんしん越前屋着付体験」 講師：佐々木佳美（当館主査）
10. ワークショップ「博物館の解説を体験してみよう」
講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会
11. ワークショップ「養浩館庭園の解説を体験してみよう」
講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会

平成 30 年度ミュージアムカレッジ応用講座

- ◆ 「古文書講読講座」全 3 回 講師：印牧信明（当館主幹）
- ◆ 「考古学講座」全 6 回 講師：松村知也（当館主幹）

III 調査研究

企画展関連調査

調査先		資料名など
徳川記念財団	東京都	和宮関係資料
美濃加茂市民ミュージアム	岐阜県	明智光秀書状
大阪城天守閣	大阪府	頼朝公平家追討之図ほか
大阪歴史博物館	大阪府	大坂名所一覧
下関市立歴史博物館	山口県	長州再征軍進発図ほか

福井の文化財に関する調査

調査先		資料名など
個人宅	越前市	山田介堂筆山水図貼付屏風 六曲一双
個人宅	越前市	勝海舟書扁額、松平春嶽書扁額など
個人宅	越前市	橘曙覧和歌短冊など
個人宅	福井市	橘曙覧和歌書幅など
個人	福井市	昭和十五年製日本陸軍背囊
聖徳寺	福井市	刀剣

IV 資料の保存・活用

1 福井の歴史に関する資料の収集（寄贈・寄託）

【寄贈資料】

資料名	件数	寄贈者（敬称略）	
旧子爵松平慶民家 関係写真	1	東京都	岩田富江
中根雪江書付	1	福井市	蓮沼春雄
松平試農場園芸伝習所規則、同修業証ほか	10	東京都	松平宗紀
近世・近代の文書・貨幣資料・考古資料・バンバ・一斗枴・平鍬	6	福井市	川端清昭
山田介堂筆山水図貼付屏風 六曲一双	1	福井市	前田淳一
十二間筋兜鉢 ほか 甲冑資料残欠 一括	1	鯖江市	湧口茂弘
伝畑時能所用の鉄茶釜 およびその関連史料	1	坂井市	岩田由美子
関明霞筆池中遊景の漢詩扁額	1	福井市	中島繁喜
昭和8年陸軍大演習記念写真	2	福井市	末廣曙美
モールス通信用電信器（旧福井電報電話局備品） 旧市公会堂屋上の飾り（コンクリート製）ほか	3	福井市	橋本義則
福井市内絵葉書・観光パンフレット、だるまや百貨店福井県産品案内など	4	京都市	安田真治
南洋群島渡航・引揚 関係資料、女子教育・日記類ほか	8	福井市	加藤博子

【寄託資料】

資料名	件数
刀 無銘	1
雨田光平作岡田啓介胸像（ブロンズ製）、迫水久常著『機関銃下の首相官邸』『大日本帝国最後の四か月』ほか	6
土地名寄帳、家々代々歴支	5
岡倉秋水筆松に旭日図、岡倉秋水筆四季山水図ほか	4
御両公御爵位御昇進一件留・明治七年十一月正四位様福井表江御墓参之御節書付類・錦之丞様御養子御縁組一件書類ほか	9

2 資料の修理

資料名	数量	内容	委託先
橋本左内関連書翰 其の6	1巻	表具替え	一般財団法人石川県文化財保存修復協会
勝海舟筆碇の図	1幅	修繕	坂井表具店

3 資料の特別利用

当館で保管する資料を、撮影、模写、模造、熟覧もしくは写真の使用を行おうとする個人・団体に対して、教育・学術・報道・その他郷土福井の歴史と文化の普及を目的とするものに限って、無償で協力している。

平成 30 年度 特別利用内訳表（件数）

撮影	模写・実測	熟覧	写真掲載	原版貸出	模造	館外貸出
27	3	21	326	0	0	12

館外貸出の主な実績（展覧会への出展協力）

- ・東京藝術大学大学美術館、大阪歴史博物館、鹿児島県歴史資料センター黎明館
2018 年大河ドラマ特別展「西郷どん」
四老公肖像写真衝立 ほか 計 4 件
- ・東京都江戸東京博物館
企画展「大江戸」
琵琶 銘「千鳥」 計 1 件
- ・福井県教育総合研究所 教育博物館
企画展「幕末明治福井の教育 藩校の教育改革」
ヴァン＝アースデール宛 日下部太郎書簡（1869 年 7 月 9 日付け） 計 1 件
- ・敦賀市立博物館
特別展幕末明治 150 年博「水戸天狗党敦賀に散る」
『勤務武道ニ関係スル概略之抜書』松原義成著 計 1 件
- ・福井県文書館
企画展「発掘！明治を拓いた意外な福井藩士たち」
大野規周関連資料（象限儀・ノギス・銀瓶） 計 3 件
- ・福井県立歴史博物館
特別展「幕末維新の激動と福井」
松平春嶽筆「合同舶入相秘記」ほか 計 12 件
- ・福井県立美術館
「幕末明治のアートシーン～福井ゆかりの作家と同時代の巨匠の作品から～」
島田墨仙筆橋本左内像ほか 計 2 件
- ・大阪城天守閣
特別展「幕末・維新の人とことば」

松平春嶽筆「我無才略云々」の書幅ほか 計2件

・熊本県立美術館

没後150年記念「横井小楠とその時代」

「虎豹変革備考」ほか 計11件

・セイコーミュージアム

企画展「航海とマリンクロノメーター～ナビゲーション技術の変遷～」

松平春嶽旧蔵クロノメーターほか 計2件

・坂井市みくに龍翔館

特別展「幕末維新の知られざるヒーロー列伝～坂井市域の群像とゆかりの品々～」

橋本左内筆旅中覚書ほか 計2件

・東京都江戸東京博物館

企画展「春を寿ぐ-徳川将軍家のみやびー」

御大切之御細工物ほか 計5件

V 利用状況

30年度入館者集計

月別	有料観覧者 (平常展示)		有料観覧者 (企画展示)		友の 会優 待観 覧券	ボラ ンティ ア	中学 生以 下	70歳 以上	障害 者	学校 団体	減免	無料 公開	教育 普及 事業	総計
	個人	団体	個人	団体										
4	575	23	976	23	176	222	169	1,315	228	0	199	130	5,730	9,766
5	1,088	68	486	0	84	142	140	980	122	498	254	151	5,408	9,421
6	992	118	0	0	27	32	101	725	112	529	122	197	3,317	6,272
7	701	161	467	0	76	127	348	616	94	0	96	102	4,431	7,219
8	600	25	1,586	0	78	117	717	561	143	0	221	377	4,500	8,925
9	947	31	662	0	74	172	123	692	148	63	121	282	3,371	6,686
10	627	124	1,681	157	112	250	153	1,923	322	503	402	251	6,677	13,182
11	1,089	106	391	0	23	45	109	1,149	168	516	191	755	4,587	9,129
12	558	0	0	0	21	29	40	219	30	0	52	79	1,891	2,919
1	507	0	0	0	22	39	59	183	36	58	37	94	1,348	2,383
2	617	0	0	0	24	44	64	240	34	0	37	308	1,405	2,773
3	898	0	288	0	85	154	199	838	132	2	148	226	3,165	6,135
合計	9,199	656	6,537	180	802	1,373	2,222	9,441	1,569	2,169	1,880	2,952	45,830	84,810

※有料観覧者数(平常展示)は、単館券、共通券、その他の割引券など

※減免等は、免除申請、マスコミ取材、招待券利用など

※無料公開は、「家庭の日」「文化の日」「ふるさとの日」「関西文化の日」「養浩館庭園ライトアップ」

※教育普及事業は、企画展関連展示、講座・講演会、ワークショップ、子ども博物館、へんしん越前屋など

友の会入会者数

区分	人数
一般	71
大・高校生	0

施設利用数（当館の主催事業を含む）

区分	件数
講堂	61
企画展示室	4

VI 組 織 (平成 30 年度)

博物館運営協議会委員 (五十音順)

- 香川正行 (郷土歴史博物館ボランティアグループ「とねりの会」代表)
加藤博子 (元いづみ保育園副園長)
金牧陽子 (元日之出小学校長)
佐藤 圭 (前福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館文献調査専門員)
杉田晃一 (福井県立大学参与)
田中仁美 (子ども文庫「どらごんぶっくす」代表)
東村純子 (福井大学教育地域科学部講師)
渡辺喜一郎 (文芸評論家)

博物館職員

- | | |
|------|-------|
| 名誉館長 | 松平宗紀 |
| 館 長 | 角鹿尚計 |
| 副館長 | 長谷川健一 |

【庶務】

- | | |
|-----|------|
| 主 査 | 川岸弘幸 |
|-----|------|

【学芸】

- | | |
|---------|-------------|
| 係長 (主幹) | 印牧信明 (文献史学) |
| 主 幹 | 白嶋祐司 (文献史学) |
| 主 幹 | 松村知也 (考古学) |
| 主 査 | 藤原千穂 (美術史) |
| 主 査 | 佐々木佳美 (美術史) |
| 学芸員 | 山田裕輝 (文献史学) |